

NO.4 安全技術（電気）

期 間：2日間

	関東NO.4	関西NO.4
開催日	2024年9月11日(水)～2024年9月12日(木)	2025年1月15日(水)～2025年1月16日(木)
募集期間	2024年4月1日(月)～2024年8月28日(水)	2024年4月1日(月)～2024年12月27日(金)

事故防止を中心に車両の電気関係のメンテナンスに関する知識を習得する講座

受講対象者 鉄道事業者などの車両メンテナンス担当者及び車両メーカー等の中堅者の方。

目 標 主回路、補助回路、制御回路、戸閉回路等を対象として、基本的な技術知識や事故につながる故障事例と対策を解説し、メンテナンスを行う上で必要な知識を習得するよう講義します。

目 的 車両の電気関係のメンテナンスを行う上で必要な安全に関わる専門知識を幅広く習得することを目指します。

講 師 (一社)日本鉄道技術協会 編集部 部長 佐々木 君章 氏
一部調整中

講義内容 1. 概論

- (1) 安全に係る基礎知識
金属の疲労・潤滑
軌道・輪軸の関係
脱線の形態・メカニズム
列車座屈
- (2) 鉄道技術者が知っておくべき事故
事故の種類と報告義務
事故事例

2. 戸閉回路、戸閉装置

- (1) 代表的な戸閉回路の構成
- (2) 戸閉回路・戸閉装置の故障事例

3. 主回路・補助回路

- (1) 代表的な主回路の構成
- (2) 主回路・補助回路に関する故障事例

4. 制御回路

- (1) 代表的な制御回路の構成
- (2) 制御回路に関する故障事例

受講料 ・正会員：37,840円（税込）（個人正会員、及び団体正会員の会社・団体に所属する社員）
（資料代「事故に学ぶ鉄道技術（車両編Ⅱ）」880円（税込）を含む）
・非会員：45,980円（税込）
（資料代「事故に学ぶ鉄道技術（車両編Ⅱ）」880円（税込）を含む）
・リモート受講の場合も対面受講の場合と同額となります。

その他 ・本講座は、関東、関西の区別なく受講が可能です。
・リモート受講を併用するので、遠隔地からの受講も可能です。

2024年度車両技術講座 受講申込書

講座名 関東NO.4 安全技術（電気）

標題について、下記の通り受講の申し込みをします。

受講者氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講の可否	団体会員	個人会員	記事
		【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
		【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
		【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
(記載例) <small>ヤマカワ タロウ</small> 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-×××-×××××	****_****@***.**.jp	リモート	○	○	○	

- ①講座は関東、関西で開催となりますが、関東、関西の区別なく受講が可能です。受講申込書は関東、関西を間違わないようにご使用ください。
- ②講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ③リモートの場合、Zoomとなります。
- ④万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートのみの開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。
- ⑤リモート受講を希望される方には、事前に講義資料をお送りしますので、資料送付先住所をご記入ください。なお、資料送付先が受講者ご本人以外の場合は、その宛先と住所をご記入ください。
- ⑥「団体会員」、「個人会員」欄は該当する場合、○を記入願います。

責任者ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事

2024年度車両技術講座 受講申込書

講座名 関西NO.4 安全技術（電気） _____

標題について、下記の通り受講の申し込みをします。

受講者氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講の可否	団体会員	個人会員	記事
		【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
		【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
		【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】							
(記載例) ヤマカワ 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-×××-×××××	****_****@***.**.jp	リモート	○	○	○	

- ①講座は関東、関西で開催となりますが、関東、関西の区別なく受講が可能です。受講申込書は関東、関西を間違わないようにご使用ください。
- ②講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ③リモートの場合、Zoomとなります。
- ④万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートのみの開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。
- ⑤リモート受講を希望される方には、事前に講義資料をお送りしますので、資料送付先住所をご記入ください。なお、資料送付先が受講者ご本人以外の場合は、その宛先と住所をご記入ください。
- ⑥「団体会員」、「個人会員」欄は該当する場合、○を記入願います。

責任者ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事